

2020年2月5日

各位

日本軽金属株式会社

2020年2月4日第三回雨畑地区土砂対策検討会 協議内容について

日本軽金属株式会社（本社：東京都港区、社長：岡本 一郎）は2月4日、第三回雨畑地区土砂対策検討会を開催いたしました。

以下の通り、国土交通省、山梨県、早川町と協議を実施いたしましたことを、お知らせいたします。

記

1. 応急対策について

2019年8月の台風10号、同年10月の台風19号などによる豪雨の影響を受け雨畑ダム上流の雨畑川の水位が上昇したことにより、周辺地域で浸水被害が発生しました。浸水防止のための応急対策として、本村地区をはじめとする周辺地域に、同年10月の台風19号規模に耐えうる堤防の築堤を2月～11月にかけて行います。現在、着工に向けての調整や準備を進めておりますが、完了次第、工事に着手いたします。

2. 土砂除去の抜本対策に向けた検討状況

前回2019年12月に開催した第二回検討会で報告した土砂除去に向けた方針の実現に向けて、搬出方法および搬出先の検討を行い、国土交通省、山梨県、早川町からのご意見やアドバイスをいただきました。引き続き、関係機関とも検討を進め、課題の解決に取り組んでいくことを確認いたしました。

3. 今後の予定

第三回検討会の協議内容に基づき、関係各所や地域住民の皆様とも協議を行い、抜本対策の計画策定を進め、課題解決に向けた取り組みと実行可能な対策の即時実行をまいります。

ご参考 雨畑地区土砂対策検討会第三回構成メンバー

国土交通省関東地方整備局
国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所
国土交通省関東地方整備局富士川砂防事務所
山梨県県土整備部
山梨県県土整備部治水課
山梨県県土整備部峡南建設事務所
早川町役場

(添付資料 計2枚)

本件に関するお問い合わせ：

日本軽金属株式会社 蒲原製造所総務課 TEL：054-385-2111

日本軽金属株式会社 広報室 TEL：03-6810-7160

以上

(添付資料 計2枚)

雨畑地区土砂対策検討会 設立の趣旨



NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.

弊社施設である雨畑ダムは、流入する土砂の堆積が進行しており、維持管理のために従来より土砂の除去を行ってまいりました。

しかしながら流入土砂の堆積により雨畑川上流域の河床が上昇し、一部地域に浸水被害をもたらしたため、地域の安全確保を最優先に対策を講じております。

また、雨畑ダムにおける利水ダム定期検査では、2014年より4回連続してA判定を受けており、2019年の検査結果通知後に国より抜本的な解決に向け、堆砂対策の計画を取りまとめ、計画的に取り組むよう指導されております。

これを厳粛に受け止め、抜本的な解決に向けた堆砂対策を計画するにあたり、関係機関との調整を行う必要があると考え、本検討会を設立いたします。

2019年9月3日
日本軽金属株式会社

1

1. 応急対策 浸水防止堤防工事



NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.



長さ	約900m
堤防高	6m以上
施工期間	2月～11月末
	第1次：～5月末 4m以上
	第2次：～11月末 6m以上

令和元年 台風19号規模に耐える堤防の築堤

2

2. 土砂除去に向けた搬出目標案と課題の取り組み状況

NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.

(1) 搬出目標案（第二回検討会にて）

第1段階：常時満水位以上の堆積土砂の除去

第2段階：過去最大規模の土砂流入でも対応できるポケット造成
上記に注力し、雨畑地区の安全確保を図る

さらなる土砂除去(第3段階) にむけて、専門機関と共同で検討

(2) 課題の取り組み状況

- ・搬出先候補地の拡大
- ・搬出方法について

上記について、第二回検討会に引き続き、関係部門と継続協議中

3

3. 今後の予定



NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.

第3回検討会（2月4日）

堆砂土砂搬出の計画案を提示し意見交換



課題解決に向けた取り組みと
実施可能な対策の即時実行

第4回検討会（3月下旬）

抜本対策に向けた計画書の協議

4